

2013年7月5日
プレスリリース



株式会社ポリゴン・ピクチュアズ

ポリゴン・ピクチュアズ、設立 30 周年記念作品 弐瓶勉著『シドニアの騎士』(講談社刊)のアニメ化を発表！

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:塩田周三)は、キングレコード(本社:東京都文京、代表取締役社長:重村博文)、講談社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:野間省伸)との共同出資により、人気コミック『シドニアの騎士』(弐瓶勉著、講談社刊)を原作としたアニメーションの製作を発表いたします。

当社は本作を設立30周年記念作品と位置付け、TVアニメーション『スター・ウォーズ:クローン・ウォーズ』(エミー賞受賞作品)、『トロン:ライジング』(アニー賞受賞作品)などで培った制作ノウハウを全面的に投入。さらに日本の伝統であるセルアニメの手法も取り込んだ、新しいデジタルアニメーション作品として開発します。

「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに掲げる当社は、今後も日本の文化基盤を礎にした表現手法の開発をさらに推進し、世界の視聴者に感動を与えるコンテンツの創出を目指して参ります。

【『シドニアの騎士』について】

月刊『アフタヌーン』(講談社刊)にて連載中の弐瓶勉が描くSF漫画作品。単行本コミックは1~10巻が刊行されている。

あらすじ:対話不能の異生物・奇居子(ガウナ)に太陽系を破壊されて1000年。脱出した人類の一部は、巨大な船シドニアで、繁殖と生産を維持しながら宇宙を旅している。地下で暮らしていた青年・谷風長道は、衛人(モリト)と呼ばれる大型兵器の訓練生となり、歴史的な名機・継衛(ツグモリ)に搭乗。奇居子(ガウナ)との命を賭した戦いが、今ここに幕を開ける！

【原作:弐瓶勉氏について】

弐瓶勉(漫画家):1971年生まれ。1995年に月刊『アフタヌーン』四季賞(講談社)で短編作品の『BLAME!』が審査員(谷口ジロー)特別賞を受賞。1997年より月刊『アフタヌーン』で長編作品『BLAME!』の連載を開始。代表作『BLAME!』『BIOMEGA』『NOISE』など。スケール感のある、ハイコントラストな独特の作風が世界各国で人気を博しており、『シドニアの騎士』も日本語版コミックのほか、英語版、ドイツ語版、中国語版が刊行されている。



(C)弐瓶勉・講談社/東亜重工動画制作局

【アニメーション制作 メインスタッフ／代表作】

原作: 武瓶勉 (講談社『アフタヌーン』連載)

監督: 静野孔文 / 『名探偵コナン 絶海の探偵(プライベート・アイ)』『G.I. Joe: Sigma 6』

副監督: 瀬下寛之 / 『ストリートファイターX鉄拳』『ファイナルファンタジー』

シリーズ構成・脚本: 村井さだゆき / 『スチームボーイ』『千年女優』

プロダクションデザイナー: 田中直哉 / 『もののけ姫』『トロン:ライジング』

造形監督: 片瀬満則 / 『ハウルの動く城』『トロン:ライジング』

CGスーパーバイザー: 上本雅之 / 『トランスフォーマー プライム』『CASSHERN』

バトルアニメティクス: 大串映二 / 『スカイ・クロラ』『ホッタラケの島』

キャラクターデザイン: 森山佑樹 / 『ストリートファイターX鉄拳』『恐竜ドミニオン』

アニメーション制作: ポリゴン・ピクチュアズ / 『スター・ウォーズ: クローン・ウォーズ』『トロン:ライジング』

製作: 東亜重工動画制作局

【公式サイト】

www.knightsofsidonia.com

【株式会社ポリゴン・ピクチュアズについて】



当社は、株式会社アマナホールディングス(本社:東京都品川区、代表取締役社長 進藤 博信、証券コード:東証マザーズ 2402)を主軸とするアマナグループとして、デジタルコンテンツ制作を主体的に手がけている事業会社で、今年、設立 30 周年を迎えます。

1983 年 7 月の設立以来、「誰もやっていないことを圧倒的なクオリティで世界に向けて発信していく」ことをミッションに、国内外から集結した 300 名以上のクリエイターが、日々コンテンツの企画制作に力を注いでいます。長編フルCG・TV シリーズ『トランスフォーマー プライム』(第 39 回デイトタイム・エミー賞受賞)、『トロン:ライジング』(第 40 回アニメー賞受賞)、『スター・ウォーズ: クローン・ウォーズ』(第 40 回デイトタイム・エミー賞受賞)などをはじめ、映画、ゲーム、展示会、WEB・スマートフォンなど、様々なメディアに対応するデジタルアニメーションを制作。また、当社が企画制作したキャラクター・作品のライセンス事業もおこなっております。

今後も世界的に評価が高い日本のアニメーションと、当社独自の企画制作ノウハウとを融合させ、コンテンツ・ビジネスにおけるリーディング企業を目指してまいります。

詳細につきましては、<http://www.ppi.co.jp> をご覧ください。

このリリースに関するお問い合わせ

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ プロデュース部 担当: 溝辺(みぞべ)まで

住所 〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1 麻布グリーンテラス 1 階

電話 03-5789-4172 FAX 03-5789-4180 メール marketing@ppi.co.jp